

令和2年8月9日
今週のベストショット



雁レク4 三苦フレンズ 対 三苦ホーネッツ

四回表、フレンズ山口選手の2ランで無敗同士の対決に決着！投げてでも完封勝利！

写真：ソルトベイスターズ 山ノ川 史教

青松園A 好ゲームの奈多ダービーを制したのはサンデーズ！！

奈多サンデーズ (2勝2敗) 70100 8 古賀(開)○、砂場一野々下(利)

奈多フェニックス (3勝1敗) 30013 7 今林(勇)●—吉田

HR：野崎(奈多サ) 2BH：西藤(奈多フ) 盗塁：沖(奈多フ)

夏の早朝らしく程良い日差しと微風が吹く中、奈多フェニックス今林(勇)投手とサンデーズ古賀(開)投手の先発で試合は始まった。一回表サンデーズは、先頭古賀開選手が四球で出塁すると、二番野々下(雷)選手がライト前ヒットを放つ。四球もあり一死満塁で、五番近藤(崇)選手がライト前ヒットを放ち1点を先制！さらに押し出し、二死満塁からの八番佐護選手がレフト前ヒット、ホームへの送球が逸れたことによる追加点。そして九番川原(正)選手もセンター前タイムリーヒットを放ち、サンデーズは初回に7点を先制した。何とかしたいフェニックスはその裏、二三番が四球で出塁すると四番西藤選手が2ストライクと追い込まれながらも高めに浮いた球を綺麗に右中間に弾き返す二塁打で1点を返す。続く五番吉田選手が放った打球はサードのグラブは弾く2点タイムリーヒットでフェニックスは3点を返す。三回表サンデーズ先頭の新人・野崎選手が、右中間へホームランラインを超えるソロHRを放ち、欲しかった1点を追加。四回裏フェニックスは相手のエラー等で1点を返すも、四回終わって4点リードのサンデーズがそのまま逃げ切るかに思われた。開始から75分を超え、フェニックス最後の攻撃となった五回裏、サンデーズはマウンドに砂場投手を送る。先頭の代打・香山選手が四球、続く五番今林(英)

選手は死球で無死一二塁。サンデー砂場投手はこのピンチに踏ん張りを見せ、続く二者を三振に取りそのままゲームセットかと思われた。しかし九番代打の実延(彰)選手が四球で二死満塁とすると、制球が定まらない砂場投手から一番から三番までが球を良く選び三者連続四球でついに8-7の1点差とする！二死満塁、一打サヨナラの場面でフェニックス四番西藤選手が打席に入る。両チーム固唾を飲む中、西藤選手は初球を強振！打球はサードのグラブの中へ。サード近藤(崇)選手がそのまま三塁ベースを踏みゲームセット。最後の追い上げを見せたフェニックス打線は素晴らしかったが、初回のチャンスで上位から下位まで打線がつながって得点を重ね、若いピッチャーを盛り上げて逃げ切ったサンデーサインも素晴らしかった。(記事：三友クラブ 駄原 孝一郎、写真：大坪 和則)



奈多サンデー先発の古賀開投手。



奈多フェニックス先発の今林勇太投手。



右前ヒットを放つサンデー二番野々下雷基(らもん)選手。



先制の適時打を放つサンデー五番近藤崇選手。



走者一掃となる適時打を放った八番佐護選手。



一塁けん制中に本塁を突いたサンデー九番川原正豊選手。



一回裏、右中間へ適時二塁打フェニックス四番西藤選手。



サードのグラブを弾くタイムリー、フェニックス五番吉田選手。



レフト前ヒットを放つフェニックス六番今林英二選手。



三回表、貴重な右中間へのHRを放ったサンデーズ七番野崎選手。



四回表、丁寧にゴロをさばくフェニックス能丸二塁手。



五回裏、二番手でマウンドに上がるサンデーズ砂場投手。



五回裏、何とかしたいフェニックスの代打白井選手。



逆転サヨナラのチャンスでサードゴロに倒れ悔しがる西藤選手。



本試合唯一のホームランバッター！笑顔のサンデーズ新人・野崎選手。

雁レク4 三苦フレンズ山口選手の投打の活躍で完全勝利！

三苦フレンズ（4勝） 1 0 0 2 0 2 0 5 山口○-佐藤（由）
 三苦ホーネッツ（2勝1敗） 0 0 0 0 0 0 0 0 矢野●、川原-広木

HR：山口（三苦フ） 2BH：佐藤（由）（三苦フ）

初回、三苦フレンズは一番吉村（雄）選手が出塁し三番佐藤（由）捕手がセンターへの二塁打で先制するも、三苦ホーネッツの矢野投手が後続を抑え1点止まり。フレンズ山口、ホーネッツ矢野両投手が好投を続け三回までは投手戦となったが、四回表三苦フレンズは、先頭の佐藤（由）捕手が二打席連続のヒットで出塁すると、投手の山口選手がレフトオーバーの2ランHRを放ち試合の流れは三苦フレンズに傾く。一方三苦ホーネッツも出塁を重ねるが、フレンズ山口選手の気迫の投球により抑えこまれ得点を挙げられない。ホーネッツが攻め倦んでいると、六回表にも三苦フレンズ佐藤（由）捕手が3本目のヒットを放ち猛打賞の固め打ち。後続も続き2点追加でダメ押し。結果、三苦フレンズ山口投手は自らHRも放ち、三苦ホーネッツ打線を3安打に抑え完封勝利。フレンズ山口投手の投打の活躍が光ったが、その陰で女房役の佐藤（由）捕手も猛打賞、好リードで光っていた。

（記事・写真：ソルトベイスターズ 山ノ川 史教）



全勝対決は、監督のみでの挨拶で開始。



三苦ホーネッツ先発の矢野投手。



投打に活躍した三苦フレンズ先発の山口投手。



一回表、佐藤（由）選手の二塁打で三苦フレンズが先制。



四回表、山口選手の2ランで三苦フレンズ追加点。



HRでチームに祝福される 三苦フレンズ山口選手。



粘投の三苦ホーネッツ矢野投手に代った川原投手。



五回裏、見事なセーフティーバント！ホーネッツ只松選手。



六回表、3安打目を放つフレンズ佐藤由志基選手。

雁レク5 ライナーズ鳥越選手、二打席連続弾で6打点の荒稼ぎ！

雁の巣ライナーズ（2勝2敗）3 2 0 5 3 1 3 有馬○ー鳥越

奈多クラブ （1勝3敗）1 1 0 0 0 2 吉田●ー安河内

HR：久保田、鳥越2（雁の巣）上野（奈多ク） 3BH：今林（卓）（奈多ク） 盗塁：明瀬2（雁の巣）

強風下の雁レク5は、雁の巣ライナーズの鮮やかな先制攻撃から始まった。先頭の明瀬選手が四球、手堅く送りバントで二進すると三番正内選手が先制打を放つ。更に四球で走者を溜めると、五番鳥越選手、六番今林（楓）選手の連続タイムリーでいきなり3点を奪う。その裏奈多クラブもすぐに上野選手のHRで1点を返すが、ライナーズは前打席送りバントの久保田（美）選手が2ランHRを放ち、試合の主導権を渡さない。何とか反撃したい奈多クラブは二回裏、この回先頭の安部選手が敵失で出塁すると、六番今林（卓）選手がレフト頭上を越える大きな打球を放つ。誰もがHRと思ったが、素早い送球で本塁寸前タッチアウト。続く七番安河内選手はセンター前ヒットで出塁するが、次打者が1-6-3のWプレー。1点は返したものの、3人出塁して4人で攻撃終了という「かみ合わない」攻撃となってしまった。一方のライナーズは、四回表に四球を起点に5点を追加。更に五回表には五番鳥越選手の二打席連続の3ランHRで加点し試合の流れを決定づけた。強風下で出塁を優先し、ここぞという所で長打を放ったライナーズの快勝となった。（記事：塩浜ジャガーズ 高嶺 信彦、写真：小金丸 賢二）



奈多クラブ先発、吉田投手。



雁の巣ライナーズ先発、有馬投手。



一回表、ライナーズ正内選手の先制打。



一回裏、反撃の本塁打を放つ奈多クラブ上野選手。



二回表、ライナーズ久保田選手の2ランで引き離す。



本塁前でタッチアウト。肩を落とす今林(卓)選手。



ライナーズ中野三塁手の華麗な守備。



本日2個目の盗塁を決めた明瀬選手。



ライナーズ鳥越選手、本日2本塁打。



スライディングキャッチを試みる今林卓也選手。



捕前安打の今林祐将選手。



試合後、健闘を称え合う両監督。



HRを放った奈多クラブ上野選手（右）と本塁直前でHRになり損ねた今林卓也選手（左）。



左から2HRのライナーズ鳥越選手、ドヤ顔の岩崎監督、完投した有馬投手、先制打を含む猛打賞の正内選手、本塁打を放った久保田選手。

奈多グラウンド 長打の差でパイレーツが逃げ切る！

和白新町パイレーツ（2勝2敗）010122 6 川原○ー大濱
 三苫三球会 （2勝2敗）011002 4 吉留●ー藤澤

3BH：吉田、今泉、岡山（新町パ） **2BH**：吉田（新町パ） **盗塁**：吉田、大濱、川原（新町パ）

早朝は涼しい風が吹いていたが、日が昇ると一気に気温が上がった今日の試合。立ち上がりの初回は両チームとも無得点の静かな出だし。二回表パイレーツ先頭の吉田選手が左中間を綺麗に破る三塁打で出塁。一死後に四球で出塁した大濱選手が二盗時に一二塁間でわざと挟まれている間に吉田選手が本塁へ生還し先取点。二回裏三球会は簡単に二死となるがラッキーな安打や相手の失策などでチャンスを作ると、相手WPで1点を返し同点。二回裏三球会は、半田選手の安打などで作ったチャンスに五番藤澤選手の犠牲フライで勝ち越しに成功。四回表パイレーツは、先頭の吉田選手が右翼へ二塁打と相手失策により三塁に進むと、続く六番川原選手が中前へと打ち返し同点。五回表パイレーツ先頭の一番今泉選手が左中間へ三塁打。続くこの日初登場の岡山選手が右翼線へ三塁打で勝ち越し点を奪う。さらにチャンスは続き代打・池野選手のレフト前タイムリーで追加点。続く六回表先頭の八番本堂選手が安打で出塁するとスタミナの切れた吉留投手が押し出しを含む4四球で2点を追加。最終回三球会は八番松尾選手が出塁し船橋選手浜口選手が続きチャンスを拡大して三番大津選手がセンター前へ2点タイムリー。更に一三塁の場面で四番半田選手へ打席が回ったものの残念ながら打ち取られて試合終了となった。勝ったパイレーツは長打でチャンスを作りそれをきっちり得点していく理想的な攻撃だった。破れた三球会は、前半こそ勝ち越したりもしたが、中押しが出来ずにひっくり返された印象だった。連日暑い日が続くので、それぞれがしっかりと水分補給と休息を取りながらシーズンを楽しみましょう。

（記事：新町ウインズ 野中 一史、写真：）



三苦三球会先発の吉留投手。



和白新町パイレーツ先発の川原投手。



二回裏、WPでホームインの三球会堺達也選手。



四回表、センター前タイムリーを放つ川原選手。



五回表、左中間へ三塁打を放つパイレーツ今泉選手。



代打でレフトヘタイムリーヒット、池野選手。



五回裏、サードへのヒットを放つ三球会半田選手。



セカンドへの内野安打の後二塁を狙う松尾選手。



六回裏、ショートへの内野安打を打つ浜口選手。



六回裏、この回2点目のホームを踏む船橋選手。